

第 2 部 メッシュ統計による分析結果

人口重心

名古屋市の人口重心は地下鉄鶴舞線荒畑駅東南、平成 7 年から東南東へ 95m 移動

人口重心とは、市民全員が同じ重さであり、かつ市域と同じ形状の平板上に人口が分布していると仮定した場合、人口分布の偏りを集約した形で知るために用いられる抽象の点である。つまり、市域という平板の重心を下から支えると、傾かないで平衡を保つという理論上の 1 点のことを意味する。ここでは、平成 12 年国勢調査における地域メッシュ・データを用いて名古屋市の人口重心を算出した。

それによれば、平成 12 年 10 月 1 日現在の本市の人口重心は昭和区紅梅町 1 丁目内(北緯 35° 8' 45.7"、東経 136° 55' 46.5") の地下鉄鶴舞線荒畑駅東南付近にあり、平成 7 年に比べ東南東へ 95m (年平均 19m) 移動している。

人口重心の移動距離は、地域メッシュを計算の根拠数値とした昭和 50 年以降縮小の傾向にあったが、今回は前回の移動距

離 57m の約 1.7 倍となり拡大に転じた。

また方角は、東西の緯度線を東にみたとき南に 20° の東南東方向となっており、前回の 46° と比べるとわずかに東に向かっている。

本市の人口重心は、区制が敷かれた明治 41 年には中区栄三丁目付近にあったが、その後、戦前には南方向へ、戦後は東南ないしは東方向へ、ほぼ L 字型ないしは直角双曲線の軌跡を描きながら移動してきている。この動きの背景には、明治から昭和初期までは港区・南区での軍需産業の発展が、また戦後は東部 4 区 (守山区・名東区・天白区・緑区) の宅地開発と住宅建設による人口の急増とともに、北西部の区における人口の減少を挙げることができる。

〔 附表 1-1、附表 1-5、図 1-1 〕

附表 1-1 名古屋市の人口重心の推移

年 次	人 口 重 心		移 動 距 離 (対 前 回)			計算の 根拠数値の 地域単位
	位 置	北緯 (度・分・秒) 東経 (度・分・秒)	東西方向	南北方向	純移動方向	
明治 41 年	中区栄三丁目	...	-	-	-	行 政 区
大正 9 年	中区栄三丁目	...	東へ 10m	南へ 250m	南へ 250m	"
14	中区栄三丁目	...	-	南へ 400m	南へ 400m	"
昭和 5 年	中区大須四丁目	...	東へ 40m	南へ 100m	南南東へ 110m	"
10	中区大須四丁目	...	東へ 20m	南へ 160m	南へ 160m	"
15	中区富士見町	...	東へ 60m	南へ 350m	南南東へ 350m	"
20	中区橘一丁目	...	西へ 150m	南へ 160m	南西へ 220m	"
25	中区富士見町	...	東へ 60m	南へ 20m	南南東へ 60m	"
30	中区富士見町	...	東へ 90m	南へ 50m	南東へ 100m	学 区
35	中区富士見町 (調査時市域)	...	東へ 20m	南へ 40m	南南東へ 50m	"
	中区千代田四丁目 (現在市域)	...	-	-	-	"
40	中区千代田四丁目	...	東へ 270m	南へ 200m	東南東へ 340m	"
45	昭和区鶴舞二丁目	...	東へ 210m	南へ 60m	東南東へ 220m	"
50	昭和区鶴舞三丁目	35 8 55.0 136 55 18.4	東へ 327m	北へ 15m	東へ 328m	地域メッシュ
55	昭和区鶴舞四丁目	35 8 53.5 136 55 30.3	東へ 264m	南へ 50m	東へ 269m	"
60	昭和区鶴舞四丁目 16 番	35 8 51.2 136 55 36.6	東へ 158m	南へ 70m	東南東へ 173m	"
平成 2 年	昭和区鶴舞四丁目 17 番	35 8 48.0 136 55 41.4	東へ 123m	南へ 99m	南東へ 158m	"
7	昭和区御器所三丁目 2 番	35 8 46.7 136 55 43.0	東へ 40m	南へ 41m	南東へ 57m	"
12	昭和区紅梅町 1 丁目	35 8 45.7 136 55 46.5	東へ 89m	南へ 32m	東南東へ 95m	"

注 1) 明治 41 年から昭和 35 年の旧市域の人口重心は、昭和 35 年当時の市域による人口分布により算出してある。したがって、現在の守山区及び緑区の区域は含んでいない。

注 2) 緯度・経度の表示は日本測地系による。世界測地系による緯度・経度は参考表 1 に掲載している。

人口重心の移動に対する東部4区の人口増の影響大

昭和45年以降の人口重心の東への移動を、先の東部4区と西部3区（中村区、中川区、港区）の人口増加数を対比させながら検証してみると、人口重心の東への移動距離が327mと最大だった昭和45年～50年では、東部4区の増加数109,520人に対し、西部3区のそれは-2,889人で、その差は112,409人と最も大きくなっている。その後両者の差は徐々に縮まり、平成7年には21,718人となり、人口重心の東への移動距離は40mと最小になった。しかし、平成12年は東部4区で人口増加数が拡大する一方、西部3区がマイナスに転じたため、東部4区と西部3区の人口増加数の差は再び33,063人へと拡大し、東への移動距離も89mと平成7年を上回った。〔附表1-2〕

同時に、人口重心の南北の移動を北部3区（北区、西区、守山区）及び南部3区（南区、緑区、港区）でみると、昭和50年以降マイナスを示していた北部3区が平成7年には人口増加に転じたため南部3区との差が縮小し、南への移動距離も平成2年の99mから41mと大幅に縮小した。今回、さらに北部3区の人口増加が改善したため南部3区との差が縮小し、南への移動距離も32mとさらに縮小した。〔附表1-3〕

このように人口重心の移動は、全市の重心地点から遠距離にある区の人口増減の影響が大きく、特に東部4区の人口増加は人口重心の東部への移動に大きな影響を与えている。

附表1-2 東部4区と西部3区の人口増加数の推移

各年10月1日

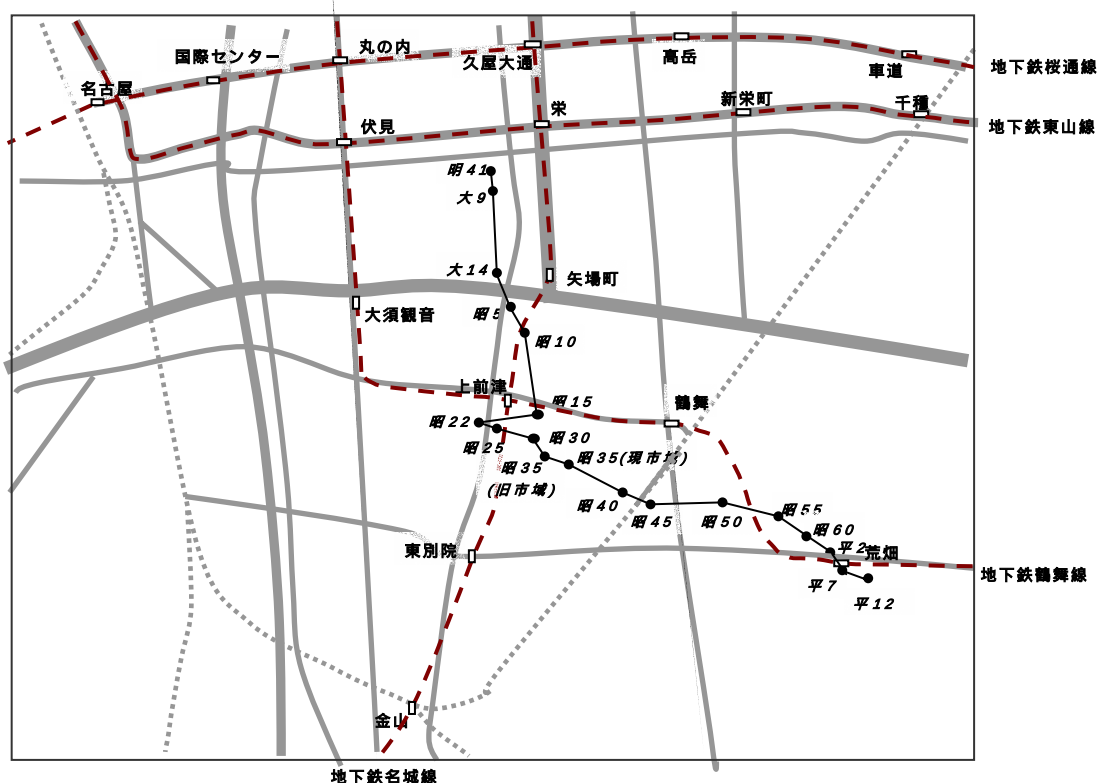
	S40～45	45～50	50～55	55～60	60～H2	2～7	7～12年
全 市	100,623	43,687	8,162	28,479	38,412	-2,609	19,373
東部4区	97,819	109,520	85,620	51,990	55,767	24,778	31,879
守山区	19,826	21,399	13,259	5,871	5,073	4,022	5,541
緑 区	21,101	24,931	26,723	13,683	19,364	12,017	15,928
名東区	19,094	44,418	34,999	18,059	10,373	-756	1,340
天白区	37,798	18,772	10,639	14,377	20,957	9,495	9,070
西部3区	15,791	-2,889	-9,873	-490	7,589	3,060	-1,184
中村区	-6,081	-14,291	-15,335	-10,852	-6,747	-5,860	-5,564
中川区	10,055	6,054	4,054	1,554	7,107	6,567	3,304
港 区	11,817	5,348	1,408	8,808	7,229	2,353	1,076
東部4区 - 西部3区	82,028	112,409	95,493	52,480	48,178	21,718	33,063

附表1-3 北部3区と南部3区の人口増加数の推移

各年10月1日

	S40～45	45～50	50～55	55～60	60～H2	2～7	7～12年
全 市	100,623	43,687	8,162	28,479	38,412	-2,609	19,373
北部3区	33,035	16,708	-3,916	-4,884	-843	767	2,857
北 区	3,153	2,807	-3,344	-3,439	-3,268	-977	-3,942
西 区	10,056	-7,498	-13,831	-7,316	-2,648	-2,278	1,258
守山区	19,826	21,399	13,259	5,871	5,073	4,022	5,541
南部3区	36,576	19,177	12,588	21,691	23,334	8,936	10,641
南 区	3,658	-11,102	-15,543	-800	-3,259	-5,434	-6,363
緑 区	21,101	24,931	26,723	13,683	19,364	12,017	15,928
港 区	11,817	5,348	1,408	8,808	7,229	2,353	1,076
南部3区 - 北部3区	3,541	2,469	16,504	26,575	24,177	8,169	7,784

図1-1 人口重心の移動状況



緑区の人口重心は東へ 183m移動、16 区中最大の移動距離

人口重心を 16 区別にみると、概ね区の地理的
心に位置しており、一部の区を除き全市の人口重心
から遠ざかるような移動傾向がみられる。これは、
比較的人口の希薄な区内周辺地域へ様に人口の分
布が及んでいることを示している。〔図 1-2〕

移動距離では緑区が 183m と最大で、人口が大
きく伸びている区の東方面へ移動しており、次いで
東区の 60m となっている。従来は、概して東部 4
区を中心とした周辺区の人口重心の移動が大きかつ
たが、今回調査では緑区を除いて周辺区と中心区の
間で大きな差はみられなくなっている。

また、人口重心の移動距離が前回より大きかった
区をみると、平成 7 年は中川区、北区、西区など 5
区で、区別人口重心の移動距離も縮小傾向にあった。
しかし、今回は緑区、東区、南区など 8 区で前回の
移動距離を上回っており、これらの区では人口増加
あるいは人口減少に地域的な偏りがあることがうか
がわれる。

過去 15 年間の人口重心の年平均移動距離をみる
と、緑区の 31m が最も大きく、次いで天白区の 21
m となった。〔附表 1-4、附表 1-5、図 1-2〕

附表 1-4 区別人口重心

平成 12 年 10 月 1 日

区 別	位 置	北緯(度・分・秒)			東経(度・分・秒)		
全 市	昭和区紅梅町 1 丁目 (地下鉄鶴舞線荒畑駅東南)	35	8	45.7	136	55	46.5
千 種 区	姫池通 1 丁目 (覚王山日泰寺東約 260m)	35	10	6.2	136	57	37.5
東 区	新出来二丁目 8 番 (徳川美術館南)	35	10	46.9	136	56	7.1
北 区	金田町 5 丁目 (辻小学校北西約 260m)	35	12	16.5	136	55	20.5
西 区	大金町 3 丁目 (名塚中学校北東約 100m)	35	12	4.9	136	53	17.8
中 村 区	中村本町 2 丁目 (地下鉄中村公園駅東約 480m)	35	9	49.5	136	51	47.0
中 区	大須四丁目 10 番 (地下鉄上前津駅北約 170m)	35	9	20.8	136	54	34.0
昭 和 区	広路本町 3 丁目 (地下鉄川名駅西約 570m)	35	8	41.7	136	56	39.7
瑞 穂 区	膳棚町 1 丁目 (地下鉄瑞穂運動場駅東約 100m)	35	7	20.9	136	56	22.6
熱 田 区	一番一丁目 3 番 (熱田生涯学習センター北西約 140m)	35	7	28.6	136	54	5.5
中 川 区	中郷一丁目 (地下鉄高畑駅南西約 500m)	35	8	9.6	136	51	6.5
港 区	寛政町 7 丁目 (港福祉会館北)	35	6	8.2	136	51	38.3
南 区	荒浜町 5 丁目 (レインボーホール北約 120m)	35	5	38.7	136	55	35.5
守 山 区	小幡四丁目 12 番 (名鉄瀬戸線喜多山駅北西約 440m)	35	12	13.8	136	59	10.7
緑 区	相原郷一丁目 (緑高校南東約 510m)	35	4	43.4	136	58	25.8
名 東 区	一社三丁目 (地下鉄上社駅南西約 400m)	35	10	2.0	137	0	26.5
天 白 区	池場三丁目 (天白小学校東約 130m)	35	7	10.3	136	59	16.0

注) 緯度・経度の表示は日本測地系による。世界測地系による緯度・経度は
参考表 2 に掲載している。

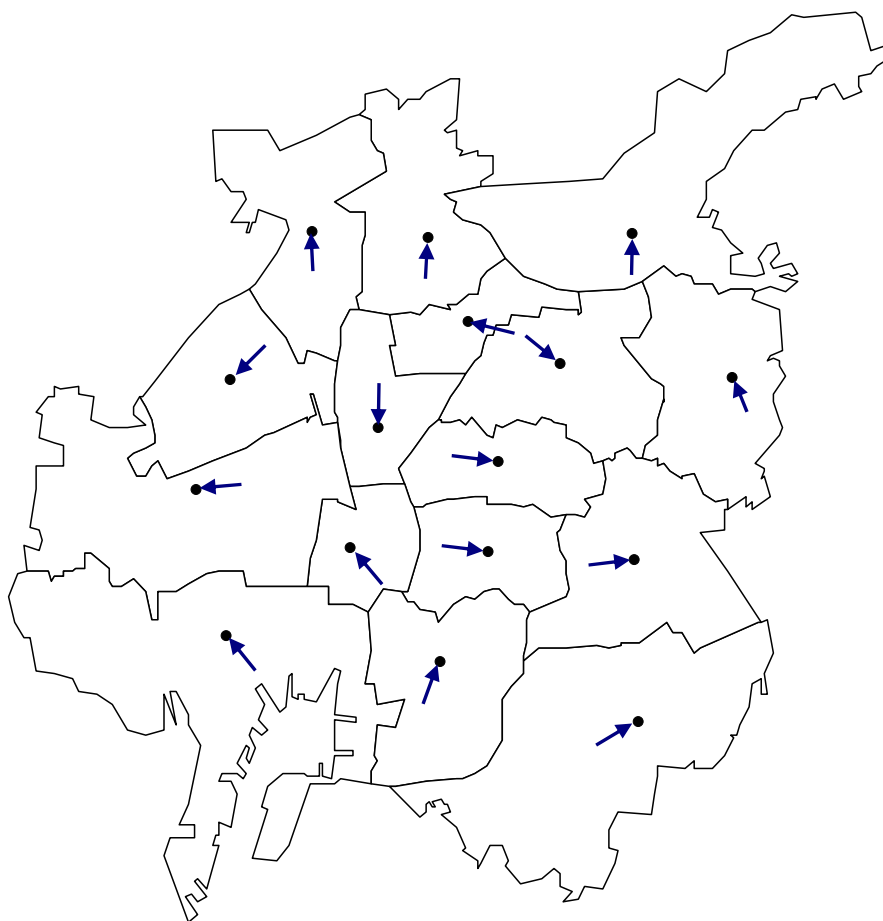
附表 1-5 区別人口重心の移動の方角、距離、角度

各年 10 月 1 日

区 別	H12			H7			H2			年平均移動距離(m)	
	方 角	距 離 (m)	角度(°)	方 角	距 離 (m)	角度(°)	方 角	距 離 (m)	角度(°)	過去 5 年	過去 15 年
全 市	東南東	95	20	南東	57	46	南東	158	39	19	21
千 種 区	南東	27	38	北東	18	42	東	7	2	5	3
東 区	西南西	60	166	西	19	175	北東	35	46	12	8
北 区	北	40	87	北	86	98	北北西	54	114	8	12
西 区	北	55	93	北	71	96	北北西	48	112	11	12
中 村 区	南西	10	135	西	37	172	西南西	69	166	2	8
中 区	南	41	91	南南東	27	67	南南東	35	64	8	7
昭 和 区	東	29	7	東	26	6	東	49	1	6	7
瑞 穂 区	東	42	7	東	32	3	東南東	33	18	8	7
熱 田 区	北西	22	130	北北東	12	53	東	36	1	4	5
中 川 区	西	42	175	西北西	116	166	西北西	82	169	8	16
港 区	北西	26	129	北西	44	137	北	45	79	5	8
南 区	北北東	34	70	東	17	1	南	18	97	7	5
守 山 区	北	29	89	南東	30	34	南東	27	29	6	6
緑 区	東	183	7	東北東	121	12	東北東	163	15	37	31
名 東 区	北北西	12	112	東南東	24	16	東北東	113	17	2	10
天 白 区	東北東	55	31	北東	86	34	北東	177	44	11	21

注) 「角度」とは緯度線の東方向と移動の方角とが成す角度をいい、南北それぞれの方向に 0 から 180 までの範囲で動く。
方角は 16 方位により、角度で区分している。

図 1-2 区別人口重心の移動方向（平成 7 年→平成 12 年）



注）矢印は平成 7 年から 12 年の各区の人口重心の移動の方向を表すもので、移動距離を表すものではない。

名古屋市の人口重心の計算方法

1. 名古屋市全域を経緯度法による基準地域メッシュの 2 分の 1 分割地域メッシュで覆い、それぞれの地域メッシュの人口重心が各地域メッシュの中心点にあるものと仮定する。
2. 原点となる地域メッシュを任意に設定し、その中心点の座標を原点 $O(0,0)$ とする。
3. 原点 $O(0,0)$ を通る東西の線を X 軸、南北の線を Y 軸とする。
4. 任意の地域メッシュをとり、その地域メッシュの中心点の座標を (X_i, Y_i) とする。すなわち、X 軸までの距離が Y_i 、Y 軸までの距離が X_i となる。
5. この個々の距離にその地域メッシュの人口 P_i を乗ずる。
6. 上記の手法ですべての地域メッシュについて、 $(X \text{ 軸までの距離}) \times (\text{その地域メッシュの人口})$ $(Y \text{ 軸までの距離}) \times (\text{その地域メッシュの人口})$ を計算し、おのおののすべての合計値 $(\sum P_i Y_i \text{ と } \sum P_i X_i)$ を算出する。
7. $\sum P_i Y_i$ と $\sum P_i X_i$ を名古屋市全体の人口 (P) で除すと、名古屋市の人口重心の座標が求められる。すなわち、任意の地域メッシュの中心点の座標を (X_i, Y_i) 、その地域メッシュの人口 P_i としたとき、人口重心 $Q(X, Y)$ は次のようになる。

$$X = \frac{\sum P_i X_i}{P} \quad , \quad Y = \frac{\sum P_i Y_i}{P}$$
8. 同様にして区ごとに人口重心を計算する。

人口度数分布

人口の分布はより平準化へ

国勢調査による名古屋市の人口は、昭和45年の2,036,053人から平成2年には2,154,793人へと約12万人増加した。平成7年には2,152,184人と減少に転じたが、平成12年は再び2,171,557人に増加し平成2年を上回っている。これを地域メッシュ数1,398で除した1地域メッシュあたりの平均人口でみると、昭和45年の1,456人が、平成2年には1,541人、平成7年には1,539人、平成12年には1,553人となっている。(平均人口には人口が0のメッシュも含めて計算している。)

各地域メッシュに属する人口を500の区間に分け、その区間ごとの度数の分布をみてみると、人口2,500人までのメッシュの累積度数は75%を上回っているのに対し、そこに含まれる人口は約117万人と総人口数の約半分となっている。

また、昭和45年に129あった人口4,000人(1km²あたり約16,000人)を越えるメッシュが平成12年には20、昭和45年の約6分の1となった。また人口が0のメッシュも298から128へと大きく減少している。

これをデータのばらつきを示す「標準偏差」でみると、昭和45年には1,592人であったのが、それ以降徐々に縮小し、平成12年には1,149人となっている。標準偏差は平均からのデータのばらつき具合を意味し、これが縮小しているということは、各メッシュの人口がより平均に近づいてきていることを意味する。このように、地域メッシュ統計からみた本市の人口の分布は、この30年間でより平準化の進行をみてとることができる。

〔附表2-1、図2-1〕

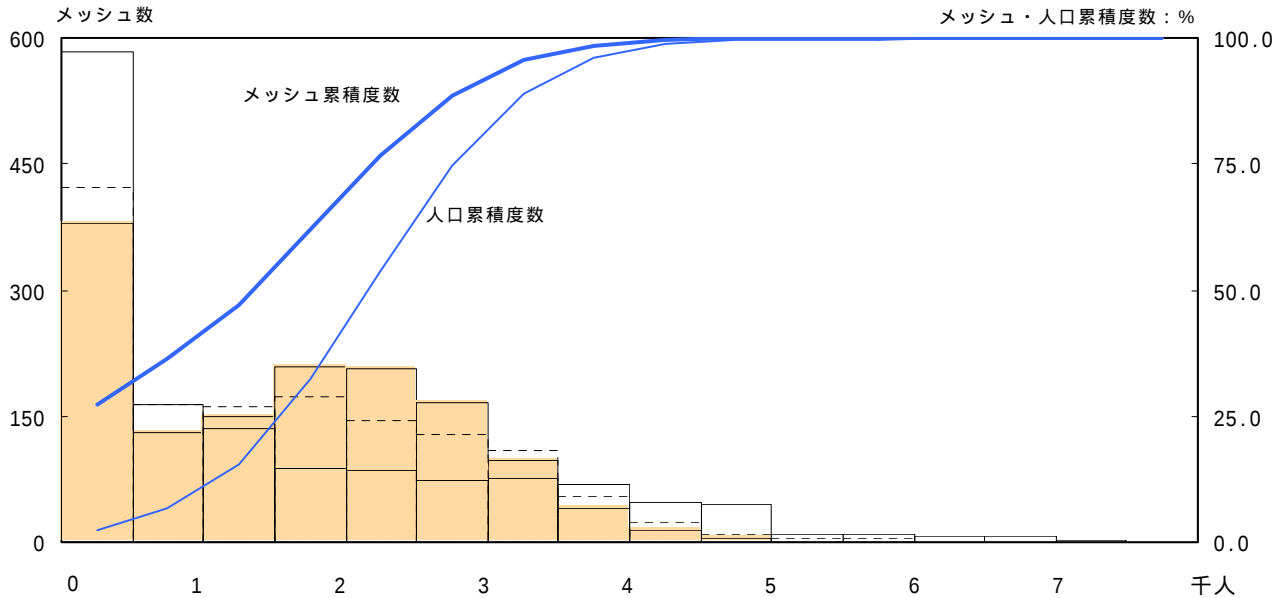
附表2-1 メッシュによる人口度数分布表

各年10月1日

	昭和45年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	人 口	累 積 数		累 積 度 数 (%)	
							メ ッ シ ュ	人 口	メ ッ シ ュ	人 口
(階 級)										
0 ~ 500	583	421	405	394	379	51,271	379	51,271	27.1	2.4
501 ~ 1000	163	163	154	142	131	97,934	510	149,205	36.5	6.9
1001 ~ 1500	135	161	148	153	149	186,269	659	335,474	47.1	15.4
1501 ~ 2000	87	173	189	199	208	368,879	867	704,353	62.0	32.4
2001 ~ 2500	85	145	156	173	206	461,339	1073	1,165,692	76.8	53.7
2501 ~ 3000	73	127	155	165	167	457,531	1240	1,623,223	88.7	74.7
3001 ~ 3500	75	109	99	108	98	311,967	1338	1,935,190	95.7	89.1
3501 ~ 4000	68	55	55	40	40	148,327	1378	2,083,517	98.6	95.9
4001 ~ 4500	48	24	22	11	14	58,782	1392	2,142,299	99.6	98.7
4501 ~ 5000	46	9	6	10	5	23,209	1397	2,165,508	99.9	99.7
5001 ~ 5500	9	5	7	2	0	0	1397	2,165,508	99.9	99.7
5501 ~ 6000	10	4	1	0	0	0	1397	2,165,508	99.9	99.7
6001 ~ 6500	6	1	0	0	1	6,049	1398	2,171,557	100.0	100.0
6501 ~ 7000	7	0	0	1	0	0	1398	2,171,557	100.0	100.0
7001 ~ 7500	3	0	1	0	0	0	1398	2,171,557	100.0	100.0
7501 ~	0	1	0	0	0	0	1398	2,171,557	100.0	100.0
(再 掲)										
0	298	122	130	140	128	0	128	0	9.2	0.0
1 ~ 500	285	299	275	254	251	51,271	510	51,271	36.5	2.4
501 ~ 4000	686	933	956	980	999	2,032,246	1378	2,083,517	98.6	95.9
4001 ~	129	44	37	24	20	88,040	1398	2,171,557	100.0	100.0
総メッシュ数	1,398	1,398	1,398	1,398	1,398	-	-	-	-	-
人 口	2,036,053	2,116,381	2,154,793	2,152,184	2,171,557	-	-	-	-	-
平 均 人 口	1,456	1,514	1,541	1,539	1,553	-	-	-	-	-
標 準 偏 差	1,592	1,273	1,234	1,186	1,149	-	-	-	-	-

図2-1 メッシュによる人口度数分布図

平成12年 昭和60年 昭和45年



附表2-2 メッシュによる区別人口度数分布表

各年10月1日

	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区
平成12年																
人口(千人)	147	69	165	140	133	71	100	106	64	206	156	144	156	202	156	157
平均人口	2,165	2,311	2,225	1,728	2,021	1,862	2,500	2,520	1,987	1,573	722	2,093	936	1,174	1,854	1,779
標準偏差	1,076	820	1,343	1,120	1,139	1,100	814	750	836	783	1,022	1,067	957	947	998	972
総メッシュ数	68	30	74	81	66	38	40	42	32	131	216	69	167	172	84	88
(階級)	平成12年															
0～500	6	1	10	14	11	6	1	0	2	18	133	6	84	60	13	14
501～1000	6	2	7	12	5	7	1	1	2	12	20	6	19	19	6	6
1001～1500	8	1	7	9	4	1	3	3	6	27	16	11	13	23	7	10
1501～2000	6	5	7	10	11	4	5	7	6	35	21	6	20	29	16	20
2001～2500	11	8	12	11	6	7	9	10	5	25	9	9	17	29	20	18
2501～3000	16	8	9	15	13	6	8	11	7	10	7	13	11	7	13	13
3001～3500	9	4	8	5	13	5	9	5	4	3	4	13	3	3	7	3
3501～4000	5	0	6	3	3	1	4	4	0	1	4	4	0	1	1	3
4001～4500	0	1	6	2	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1
4501～5000	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0
5001～5500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5501～6000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6001～6500	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6501～7000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(再掲)	昭和45年															
0	1	0	0	3	5	1	0	0	0	0	69	2	27	16	4	0
1～500	5	1	10	11	6	5	1	0	2	18	64	4	57	44	9	14
501～4000	61	28	56	65	55	31	39	41	30	113	81	62	83	111	70	73
4001～	1	1	8	2	0	1	0	1	0	0	2	1	0	1	1	1
(再掲)	昭和45年															
0～500	14	1	18	17	12	3	0	0	2	38	145	5	115	117	56	40
501～1000	3	1	6	15	1	0	2	2	2	29	24	9	16	20	15	18
1001～1500	4	3	5	9	5	6	6	3	2	18	20	8	11	17	4	14
1501～2000	6	1	6	5	5	5	3	8	2	14	9	4	8	4	0	7
2001～2500	5	5	6	2	11	5	2	3	5	10	3	8	3	6	4	7
2501～3000	6	5	5	6	3	3	5	3	4	11	2	7	10	2	1	0
3001～3500	8	5	3	8	2	7	2	8	5	5	5	8	2	3	3	1
3501～4000	10	4	8	5	6	4	8	2	4	3	4	6	1	2	0	1
4001～4500	4	2	8	5	5	4	5	5	2	2	3	2	0	0	1	0
4501～5000	6	2	4	4	5	1	5	3	4	1	1	8	1	1	0	0
5001～5500	1	0	1	0	4	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0
5501～6000	0	0	2	2	3	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0
6001～6500	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
6501～7000	0	0	2	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
7001～7500	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
(再掲)	昭和45年															
0	6	0	7	6	5	0	0	0	0	10	91	1	65	69	24	14
1～500	8	1	11	11	7	3	0	0	2	28	54	4	50	48	32	26
501～4000	42	24	39	50	33	30	28	29	24	90	67	50	51	54	27	48
4001～	12	5	17	14	21	5	12	13	6	3	4	14	1	1	1	0

区別の人口分布も平準化が進行

次に、メッシュの度数分布について、昭和45年と平成12年の比較を区別に行ってみると、いわゆる周辺区と中心区で大きな違いがみられる。この30年間で人口増加が著しかった緑区、名東区、天白区では、人口500人(1k㎡あたり約2,000人)以下のメッシュが減少し、なかでも人口が0のメッシュはそれぞれ、69から16、24から4、14から0へと大きく減少している。また北区、中川区、守山区にも人口0のメッシュの大きな減少がみられ、こうした周辺区の特徴は、人口分布の

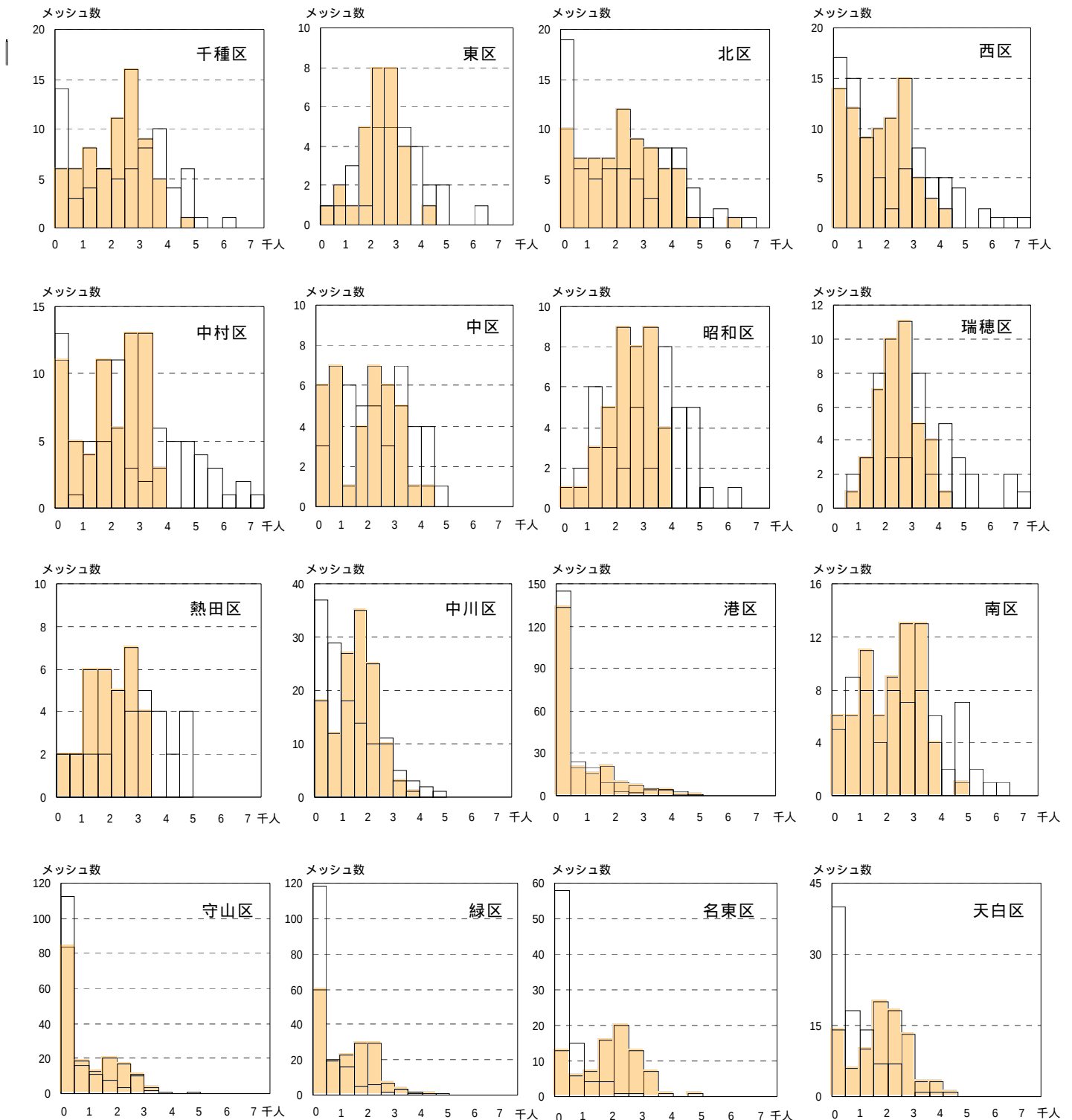
市内周辺地域への拡大を裏付けている。

人口が4001人以上のメッシュをみると、西区が14から2へ、中村区が21から0へ、中区が5から1へ、昭和区が12から0へ、瑞穂区が13から1へとそれぞれ大きく減少しており、この25年間の中心区における人口減少をみてとることができる。また、人口増加の著しい周辺区においても、人口が4001人以上のメッシュは増えておらず、かつての中心区と違い人口集中の状況はみられない。

〔附表2-2、図2-2〕

図2-2 メッシュによる人口度数分布図(区別)

平成12年 昭和45年



地下鉄沿線の人口密度

都心部と周辺部の中間地点で人口回復の兆し

名古屋市の地下鉄は、現在 5 路線で総営業キロは 78.2 km(平成 14 年 12 月現在)となっている。このうち 4 号線は、砂田橋～新瑞橋間を延長して結び、現在の名城線と一体化して環状線とする予定であり、現在一部工事が進められている。また、桜通線についても野並～徳重間の延伸が計画されている。地下鉄の開通と人口分布の関係をとらえるため、この将来開通予定の路線部分も含め、各線沿線の人口密度の推移を地域メッシュ・データにより検証してみる。

平成 12 年の数値では、都心部の栄、伏見駅周辺のメッシュは 1km² 当たり 5,000 人を割り込んでおり、全体にみるとこれら都心の駅を谷として、高密度メッシュの山が各路線の起点及び終点方向に形成されている。昭和 45 年以降、総じて都心部及びその隣接地域のメッシュは、人口密度が縮小しているが、中川区や天白区、緑区などの周辺区の路線のメッシュは、逆に人口密度が上昇し人口の増加傾向がみられる。

東山線は、星ヶ丘～藤ヶ丘間(昭和 44 年 4 月開通)と中村公園以西(昭和 57 年 9 月開通)のうちの八田～高畑間で昭和 45 年の人口密度を上回っている一方、中村公園～本山間は昭和 45 年の人口密度を下回っている。また、八田～本山間では概ね昭和 50 年以降、本山以东では概ね平成 2 年以降人口の減少傾向が続いていたが、今回は池下～星ヶ丘間で前回より人口密度が上昇した。

名城線を見ると、平均人口密度は昭和 45 年の 11,290 人/km² から今回の 8,436 人/km² へ、また人口密度の最大値は 17,901 人/km² (黒川駅東側) から 13,467 人/km² (平安通駅) へ、最小値も 4,682 人/km² (市役所駅) から 2,277 人/km² (駅駅南側) へといずれも低下しており、路線のすべてにおいて人口密度の低下がみられる。

現在、金山～新瑞橋間及び大曽根～砂田橋間で営業している 4 号線について、建設中の砂田橋～新瑞橋間をみると、砂田橋～名古屋大学間は総じて減少傾向が、名古屋大学～新瑞橋間は逆に増加傾向がみられる。名古屋大学～新瑞橋間の増加傾向は、平成 7 年より強まっており、地下鉄建設の影響がうかがわれる。

鶴舞線では、八事以东(昭和 53 年 10 月開通)の人口増加が顕著な一方、伏見～浄心間(昭和 56 年 11 月開通)及び浄心～庄内緑地公園間(昭和 59 年 9 月開通)の各沿線で人口密度が低下している。しかし、平成 5 年 8 月に名鉄と接続した庄内緑地公園以北では人口増加の傾向にある。また、今回、上前津～川名間においてもこれまでの減少傾向から一転して人口

附表 3-1 地下鉄各線の人口密度データ

		S45	50	55	60	H2	7	12
東山線	メッシュ数	37	37	37	37	37	37	37
	平均	9,312	9,753	9,657	9,443	9,063	8,614	8,542
	標準偏差	6,052	4,417	3,572	3,193	3,162	3,010	2,836
	最大	21,927	19,232	16,938	15,440	14,378	13,494	12,718
	最小	696	3,492	3,338	3,326	2,672	2,305	2,207
名城線	メッシュ数	31	31	31	31	31	31	31
	平均	11,290	10,334	9,458	9,235	8,984	8,707	8,436
	標準偏差	3,527	3,625	3,425	3,082	3,169	3,249	3,091
	最大	17,901	17,748	15,753	14,448	14,005	13,561	13,467
	最小	4,682	4,431	3,716	3,564	2,872	2,634	2,277
4号線	メッシュ数	34	34	34	34	34	34	34
	平均	8,860	8,355	8,236	8,256	8,075	7,942	7,767
	標準偏差	3,450	3,046	2,483	2,263	2,034	1,872	1,810
	最大	17,911	17,049	14,940	13,249	12,552	11,577	11,290
	最小	2,771	2,679	3,247	3,600	3,851	3,910	3,988
鶴舞線	メッシュ数	35	35	35	35	35	35	35
	平均	9,286	8,731	8,212	8,396	8,813	8,717	8,868
	標準偏差	5,225	4,362	3,667	3,065	2,975	2,924	2,940
	最大	17,879	16,761	15,024	14,138	14,415	13,369	13,198
	最小	1,439	2,478	2,052	3,326	2,672	2,305	2,207
桜通線	メッシュ数	39	39	39	39	39	39	39
	平均	10,864	10,089	9,506	9,228	8,927	8,627	8,654
	標準偏差	5,646	4,428	3,624	3,230	2,863	2,700	2,653
	最大	20,045	17,578	14,551	14,491	13,058	12,798	12,872
	最小	219	348	457	1,087	2,233	3,138	2,886
上飯田連絡線	メッシュ数	7	7	7	7	7	7	7
	平均	11,531	11,085	11,127	10,740	10,883	10,473	10,109
	標準偏差	3,058	2,906	4,313	4,303	4,284	3,969	3,789
	最大	14,934	14,400	19,220	19,217	19,094	18,062	17,134
	最小	5,343	5,640	5,277	5,381	5,074	5,030	4,954

増加傾向がうかがえる。

桜通線を見ると、中村区役所～今池間(平成元年 9 月開通)では全線で減少傾向がみられるが、今池～野並間(平成 6 年 3 月開通)では今池～桜山間及び野並以东に人口増加がみられる。なかでも、今池～桜山間はこれまで人口密度の低下が続いていたが、一転して上昇し、人口増加傾向となった。また、地下鉄の延伸が予定されている野並以东では顕著な人口増加がみられる。

〔附表 3-1、附表 3-2、図 3-1、図 3-2〕

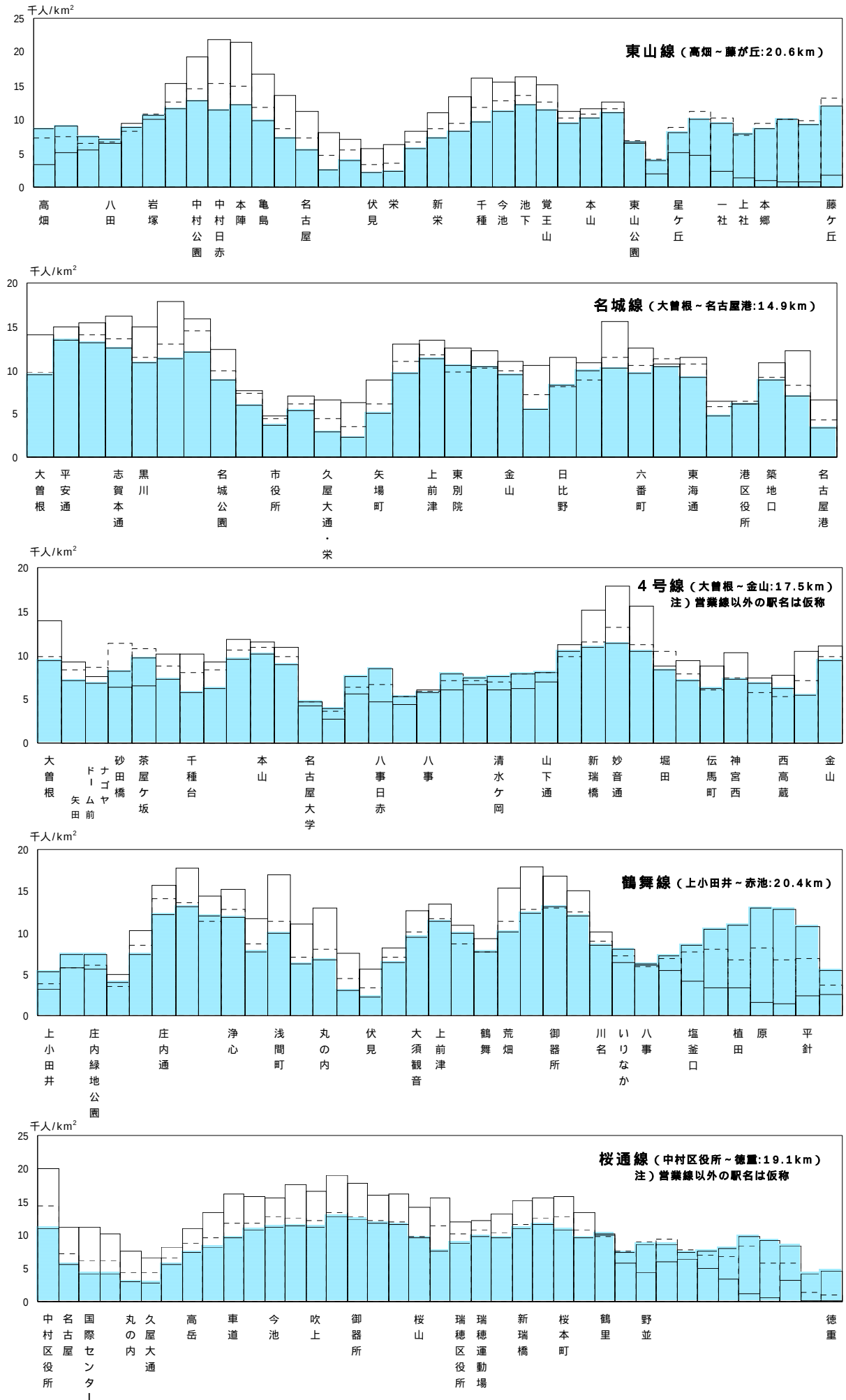
このように、地下鉄の開通は概して市内周辺部の人口増加に影響を与えてきたが、今回はさらに都心部と周辺部の中間に位置する地点(池下～星ヶ丘間：東山線、上前津～川名間：鶴舞線、今池～桜山間：桜通線)で人口の回復傾向がみられるようになり、今後の動向が注目される。

図3-1 地下鉄沿線の人口密度

平成12年

昭和60年

昭和45年



附表3-2 地下鉄沿線の人口密度の推移（ ）

各年10月1日

東 山 線		S45	50	55	60	H2	7	12	名 城 線		S45	50	55	60	H2	7	12
1 高	畑	3,430	5,988	5,771	7,221	7,526	8,176	8,750	1 大 曾 根	13,976	10,951	10,236	9,799	10,215	9,752	9,435	
2		5,212	6,681	7,292	7,488	8,128	8,410	9,012	2 平 安 通	14,934	13,486	14,070	13,457	14,005	13,561	13,467	
3		5,495	6,577	6,315	6,523	7,077	7,347	7,459	3	15,383	14,436	14,305	14,036	13,701	13,508	13,181	
4 八	田	6,584	6,869	7,087	6,621	7,152	7,043	6,996	4 志 賀 本 通	16,202	15,987	14,604	13,632	12,986	13,051	12,443	
5		9,373	9,041	9,130	8,353	8,715	8,918	8,846	5 黒 川	14,987	14,260	12,222	11,413	10,667	10,929	10,907	
6 岩	塚	10,078	11,742	11,063	10,812	11,369	11,014	10,644	6	17,901	16,481	14,363	12,983	12,111	11,744	11,291	
7		15,381	14,488	14,030	12,671	12,297	11,933	11,614	7	15,874	17,748	15,753	14,448	13,600	12,976	12,019	
8 中 村 公 園		19,247	17,564	15,824	14,600	14,378	13,494	12,718	8 名 城 公 園	12,308	12,890	11,993	9,977	10,531	9,699	8,851	
9 中 村 日 赤		21,927	18,755	16,938	15,440	14,159	12,249	11,368	9	7,666	8,528	8,116	7,252	6,740	6,486	6,024	
10 本	陣	21,418	19,232	16,548	14,875	13,438	13,091	12,217	10 市 役 所	4,682	4,637	3,928	4,431	4,082	3,778	3,628	
11 亀	島	16,747	14,967	13,000	11,806	10,554	10,119	9,937	11	7,009	6,350	6,079	6,053	5,804	5,165	5,404	
12		13,672	11,059	9,978	8,726	7,757	6,996	7,237	12 久屋大通・栄	6,617	4,856	4,223	4,413	3,810	3,138	2,886	
13 名 古 屋		11,234	10,062	8,100	7,292	6,366	5,815	5,581	13	6,321	4,431	3,716	3,564	2,872	2,634	2,277	
14		8,128	6,446	5,116	4,736	3,550	3,225	2,609	14 矢 場 町	8,913	7,294	6,393	6,140	5,410	4,822	5,093	
15		7,097	6,132	5,789	5,435	4,559	3,987	3,988	15	12,980	10,204	10,111	10,995	10,261	10,165	9,682	
16 伏	見	5,677	4,052	3,338	3,326	2,672	2,305	2,207	16 上 前 津	13,397	11,233	10,837	11,760	11,464	11,047	11,353	
17	栄	6,321	4,431	3,716	3,564	2,872	2,634	2,277	17 東 別 院	12,546	10,071	9,442	9,792	10,003	10,110	10,475	
18		8,216	6,866	6,405	6,672	5,979	5,413	5,634	18	12,175	10,249	9,896	10,296	10,330	9,984	10,399	
19 新	栄	11,052	9,655	8,780	8,701	7,921	7,430	7,371	19 金 山	11,040	9,764	9,449	9,910	10,443	9,797	9,470	
20		13,426	11,235	9,883	9,528	8,723	8,362	8,242	20	10,522	8,923	7,476	7,111	6,319	5,832	5,456	
21 千	種	16,182	14,492	12,858	11,749	10,836	10,040	9,634	21 日 比 野	11,459	10,003	8,745	8,104	7,676	8,160	8,302	
22 今	池	15,593	14,935	13,367	12,818	12,101	11,249	11,146	22	10,861	9,710	8,576	8,832	8,971	9,875	9,954	
23 池	下	16,410	15,259	13,606	13,505	13,103	11,808	12,155	23	15,505	12,856	11,687	11,460	11,523	11,008	10,271	
24 覚 王 山		15,097	13,821	13,237	12,696	12,048	11,047	11,453	24 六 番 町	12,547	13,263	11,148	10,562	10,493	11,223	9,653	
25		11,205	12,045	11,065	10,263	9,758	9,179	9,388	25	10,668	11,061	11,759	11,234	11,403	11,160	10,312	
26 本	山	11,554	12,388	11,837	10,897	10,746	10,458	10,207	26 東 海 通	11,481	13,305	11,457	10,693	10,347	9,702	9,180	
27		12,560	12,438	11,903	11,580	11,144	10,941	10,982	27	6,360	5,891	5,476	5,780	5,557	4,357	4,702	
28 東 山 公 園		6,526	6,965	6,847	6,951	6,722	6,304	6,688	28 港 区 役 所	6,069	6,150	5,238	6,467	6,619	6,375	6,103	
29		1,904	3,748	3,884	4,073	3,412	3,059	3,866	29 築 地 口	10,824	10,142	8,770	9,163	9,090	8,670	8,887	
30 星 ケ 丘		5,183	8,362	9,330	8,863	8,173	7,361	8,135	30	12,204	10,280	9,125	8,301	7,682	7,527	6,986	
31		4,631	9,194	10,786	11,198	9,970	10,320	10,004	31 名 古 屋 港	6,584	4,901	4,007	4,215	3,798	3,684	3,425	
32 一	社	2,297	7,313	9,896	10,279	11,069	9,172	9,541	上飯田連絡線		S45	50	55	60	H2	7	12
33 上	社	1,439	3,492	6,660	7,736	8,030	7,760	7,953	1 平 安 通	14,934	13,486	14,070	13,457	14,005	13,561	13,467	
34 本	郷	921	3,998	8,239	9,385	9,451	9,097	8,716	2	13,202	14,400	19,220	19,217	19,094	18,062	17,134	
35		755	5,177	8,777	9,996	10,703	10,436	10,102	3 上 飯 田	13,196	13,176	12,816	12,231	11,875	11,113	10,806	
36		696	5,723	8,836	9,920	9,954	9,853	9,330	4	10,226	11,059	9,425	8,945	8,973	8,714	8,281	
37 藤 ケ 丘		1,867	9,657	12,071	13,102	12,922	12,660	12,050	5	5,343	5,640	5,277	5,381	5,074	5,030	4,954	
									6	9,902	8,243	7,379	7,291	7,508	7,531	7,318	
									7 味 鋺	13,915	11,591	9,703	8,660	9,655	9,302	8,799	
4 号 線		S45	50	55	60	H2	7	12	鶴 舞 線		S45	50	55	60	H2	7	12
1 大 曾 根		13,976	10,951	10,236	9,799	10,215	9,752	9,435	1 上 小 田 井	3,239	3,917	3,897	3,818	4,964	4,430	5,328	
2		9,232	8,889	8,163	8,347	8,037	7,761	7,141	2	5,790	6,138	6,284	5,805	6,233	6,846	7,350	
3 ナゴヤ中心前矢田		7,591	7,840	7,931	8,606	8,038	7,555	6,856	3 庄内緑地公園	5,675	5,951	5,919	6,090	6,634	7,382	7,407	
4 砂 田 橋		6,420	5,381	8,216	11,292	9,835	9,068	8,220	4	4,945	4,414	4,195	3,537	4,082	4,008	3,986	
5 茶 屋 ケ 坂		6,566	5,543	7,531	10,740	9,875	9,717	9,770	5	10,295	10,116	9,272	8,457	8,125	7,717	7,381	
6		10,100	10,018	9,277	8,786	7,875	7,446	7,231	6 庄 内 通	15,608	16,761	15,024	14,138	13,144	12,913	12,187	
7 千 種 台		10,190	9,310	8,614	7,991	7,109	7,205	5,832	7	17,821	16,548	14,427	13,644	14,415	13,369	13,198	
8		9,286	8,957	8,714	8,296	7,533	6,847	6,172	8	14,445	13,009	11,597	11,353	12,365	12,153	11,953	
9		11,787	11,722	11,563	10,540	9,938	9,808	9,544	9 浄 心	15,175	15,043	13,166	12,755	12,736	11,364	11,796	
10 本	山	11,554	12,388	11,838	10,897	10,746	10,458	10,207	10	11,606	10,236	8,815	8,603	8,346	8,215	7,742	
11		10,893	10,532	10,445	9,890	9,435	9,294	8,892	11 浅 間 町	16,902	14,343	12,268	11,331	11,009	11,137	9,866	
12 名 古 屋 大 学		4,169	4,179	4,756	4,680	4,811	3,910	4,680	12	11,120	8,583	7,418	7,042	6,777	6,350	6,257	
13		2,771	2,679	3,247	3,600	3,851	4,009	3,988	13 丸 の 内	13,010	9,966	8,982	8,021	7,299	6,398	6,790	
14		5,647	4,768	6,223	6,363	6,311	7,080	7,631	14	7,514	5,689	5,167	4,461	3,657	3,197	3,039	
15 八 事 日 赤		4,771	5,604	6,117	6,667	7,490	7,847	8,456	15 伏 見	5,677	4,052	3,338	3,326	2,672	2,305	2,207	
16		4,451	4,836	5,097	5,255	5,948	6,508	5,301	16	8,227	7,136	6,885	7,055	6,791	6,348	6,426	
17 八	事	6,002	5,745	5,872	5,897	5,710	5,476	5,819	17 大 須 観 音	12,687	11,483	10,460	10,073	9,844	9,512	9,490	
18		5,989	6,705	7,193	7,073	7,258	7,150	7,837	18 上 前 津	13,397	11,233	10,837	11,760	11,464	11,047	11,353	
19		6,735	6,613	7,047	7,154	7,184	7,123	7,407	19	10,896	8,626	8,201	8,588	9,253	9,594	9,976	
20 清 水 ケ 岡		6,008	6,608	6,975	6,976	7,012	7,101	7,501	20 鶴 舞	9,343	8,981	8,131	7,617	7,891	7,183	7,616	
21		6,247	7,040	7,756	7,921	7,787	7,814	7,894	21 荒 畑	15,357	13,821	12,261	11,294	10,799	10,246	10,021	
22 山 下 通		7,028	7,214	7,677	8,101	7,861	7,873	8,018	22	17,879	12,248	13,384	12,821	12,636	12,274	12,318	
23		11,142	10,759	10,116	9,872	10,409	9,970	10,406	23 御 器 所	16,733	15,383	13,887	12,905	13,466	12,732	13,115	
24 新 瑞 橋		15,139	13,339	12,011	11,585	11,346	10,844	10,943	24	14,982	15,498	13,209	12,535	12,369	12,046	11,963	
25 妙 音 通		17,911	17,049	14,940	13,249	12,552	11,577	11,290	25 川 名	10,023	10,300	9,444	8,909	8,710	8,433	8,499	
26		15,594	13,516	12,081	11,198	10,641	11,230	10,530	26 い り な か	6,451	5,876	6,931	7,160	7,437	7,780	7,996	
27 堀 田		8,812	9,709	10,288	10,410	9,586	8,974	8,381	27 八 事	6,002	5,745	5,872	5,897	5,710	6,225	6,310	
28		9,454	8,229	7,881	7,878	7,756	7,771	7,171	28	5,407	5,429	6,500	6,957	7,311	7,302	7,190	
29 伝 馬 町		8,739	7,066	6,773	6,060	6,508	6,4										

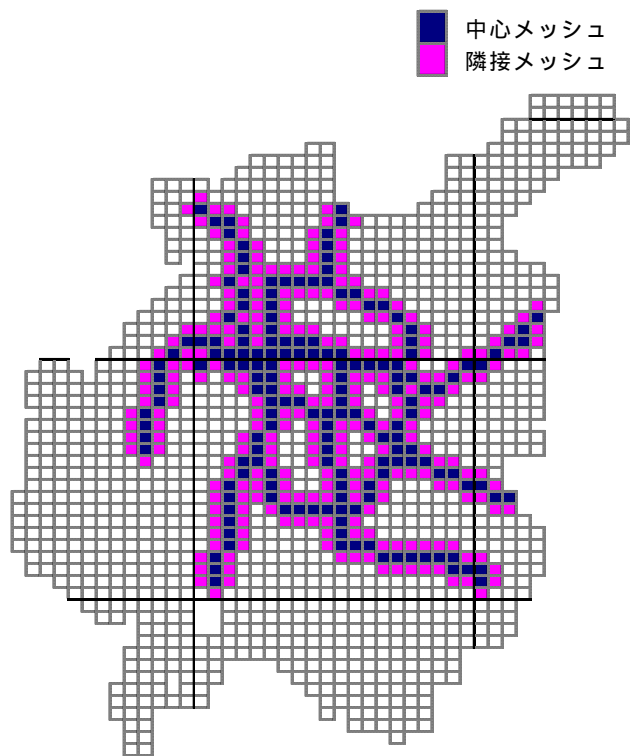
附表3-2 地下鉄沿線の人口密度の推移（ ）

各年10月1日

桜 通 線	S45	50	55	60	H2	7	12
1 中 村 区 役 所	20,045	17,578	14,551	14,491	12,201	11,590	10,946
2 名 古 屋	11,234	10,062	8,100	7,292	6,366	5,815	5,581
3 国 際 セ ン タ ー	11,201	8,366	7,081	6,262	4,995	4,210	4,125
4	10,226	7,972	6,898	6,114	5,121	4,452	4,189
5 丸 の 内	7,514	5,689	5,167	4,461	3,657	3,197	3,039
6 久 屋 大 通	6,617	4,856	4,223	4,413	3,810	3,138	2,886
7	8,216	6,866	6,405	6,672	5,979	5,413	5,634
8 高 岳	11,052	9,655	8,780	8,701	7,921	7,430	7,371
9	13,426	11,235	9,883	9,502	8,723	8,362	8,242
10 車 道	16,182	14,492	12,858	11,749	10,836	10,040	9,634
11	15,817	14,149	12,739	11,810	11,456	10,970	10,830
12 今 池	15,593	14,935	13,367	12,818	12,101	11,249	11,146
13	17,549	16,015	13,577	12,694	11,844	11,167	11,470
14 吹 上	16,537	15,361	13,508	12,103	11,280	10,884	11,140
15	18,963	13,875	14,524	13,465	13,058	12,798	12,872
16 御 器 所	17,879	12,248	13,384	12,821	12,636	12,274	12,318
17	15,951	14,058	13,068	12,286	11,693	11,384	11,761
18	16,129	14,156	12,676	12,063	11,348	11,157	11,576
19 桜 山	14,184	12,562	10,793	9,794	9,610	9,487	9,634
20	15,536	14,280	12,665	11,478	10,508	7,771	7,655
21 瑞 穂 区 役 所	12,088	11,562	10,873	10,132	9,672	9,193	8,835
22 瑞 穂 運 動 場	12,233	11,259	10,966	10,743	10,206	9,774	9,852
23	13,129	12,733	11,400	10,353	10,125	9,762	9,674
24 新 瑞 橋	15,139	13,339	12,011	11,585	11,346	10,844	10,943
25	15,631	14,876	13,165	12,618	12,315	11,530	11,565
26 桜 本 町	15,715	14,351	13,044	12,744	11,832	11,339	10,836
27	13,333	12,552	11,185	10,812	10,249	10,044	9,691
28 鶴 里	9,965	10,592	9,978	9,853	9,638	9,750	10,136
29	5,879	7,131	7,432	7,566	6,960	7,188	7,429
30 野 並	4,457	7,122	7,922	8,957	8,857	9,021	8,656
31	5,913	8,205	8,863	9,425	9,173	8,863	8,649
32	6,483	7,470	7,811	7,777	7,904	7,565	7,309
33	5,005	6,660	6,896	7,070	7,933	7,771	7,596
34	3,388	5,609	6,266	6,783	7,367	7,831	7,993
35	1,280	4,907	7,410	8,469	9,195	9,615	9,785
36	628	2,055	4,846	5,726	7,725	8,407	9,225
37	3,109	3,651	4,954	5,788	7,611	8,342	8,366
38	219	635	995	1,407	2,670	3,249	4,219
39 徳 重	264	348	457	1,087	2,233	3,575	4,691

注) 野並駅以东、「鳴子北」「相生山」「神沢」「徳重」の4駅(すべて仮称)の建設が予定されている。

図3-2 地下鉄沿線のメッシュ

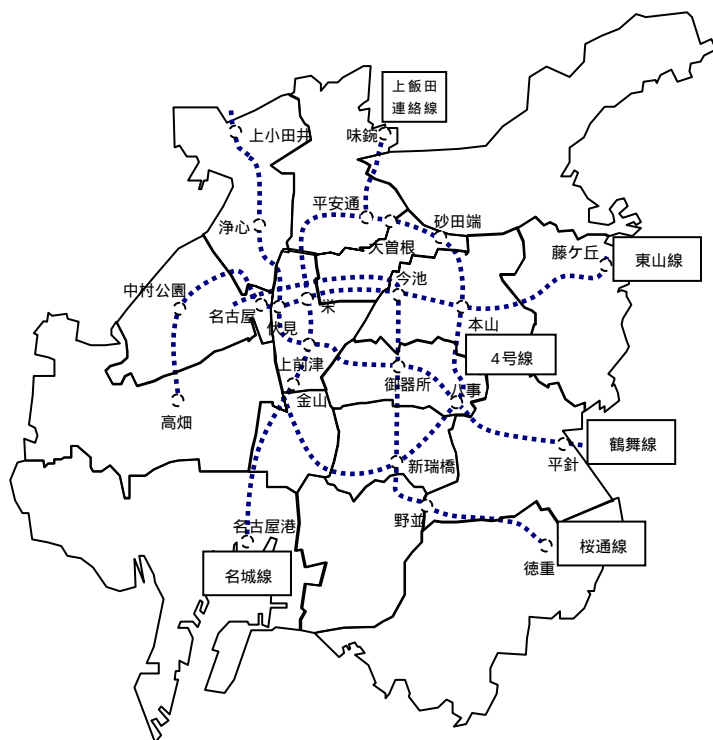


地下鉄沿線の人口密度の計算方法

- 1 地下鉄の各路線にかかる2分の1地域メッシュを「中心メッシュ」として設定する。
- 2 その中心メッシュに隣接する東西南北の4メッシュを「隣接メッシュ」とし、中心メッシュと隣接メッシュを合わせた5メッシュの人口の合計を当該地点の総人口とする。
- 3 その総人口を5メッシュ分の面積(約1.361km²)で除したものを、当該地点の人口密度とする。ただし市外や海面部分を有するメッシュについては、市内地域(陸地・水域)に面積補正して計算した。

図3-3 本市の地下鉄路線図

4号線 砂田橋～新瑞橋及び桜通線 野並～徳重は現在未開通



地下鉄開業の沿革

S32.11	東山線	名古屋～栄(町)
35. 6	"	栄(町)～池下
38. 4	"	池下～東山公園
40.10	名城線	市役所～栄(町)
42. 3	東山線	東山公園～星ヶ丘
"	名城線	栄～金山
44. 4	東山線	星ヶ丘～藤ヶ丘
"	"	名古屋～中村公園
46. 3	名城線	金山～名古屋港
46.12	"	市役所～大曽根
49. 3	4号線	金山～新瑞橋
52. 3	鶴舞線	伏見～八事
53.10	"	八事～赤池
56.11	"	伏見～浄心
57. 9	東山線	中村公園～高畑
59. 9	鶴舞線	浄心～庄内緑地公園
H 1. 9	桜通線	中村区役所～今池
5. 8	鶴舞線	庄内緑地公園～上小田井
6. 3	桜通線	今池～野並
12. 1	4号線	大曽根～砂田橋
15. 3	上飯田連絡線	平安通～味鋺(予定)

人口増加数・減少数上位 20 メッシュの年齢構成

人口増加が著しいメッシュで高い年少人口比率

ここでは、この 5 年間（平成 7 年～平成 12 年）の人口増加数及び減少数の上位 20 メッシュを取り上げ、その年齢構成等主要指標を比較したい。

まず、年齢構成に関する指標について人口増加数の上位 20 メッシュをみると平均年齢が 36.3 歳と全市平均の 40.0 歳を下回っている。さらに、各メッシュの年少（0～14 歳）人口比率をみると、16 メッシュで全市平均の 13.9%を上回っており、このため人口増加数の上位 20 メッシュの平均年少人口比率が 19.2%となり、全市平均を大きく上回る結果となった。平均老年（65 歳以上）人口比率も 11.8%と全市平均の 15.5%を下回っており、人口増加の著しいメッシュではその年齢構造が相対的に若いことが特徴となっている。また、年少人口の比率が高いため、核家族世帯のうちの夫婦と子供からなる世帯の比率が全市平均と比べると高くなっていると考えられる。

〔附表 4-1、図 4-1〕

一方、人口減少数の上位 20 メッシュでは、平均年少人口比率が全市平均を下回り、平均年齢及び平均老年人口比率は全市平均を上回っているが、その差は小さく、全市と比べて特に高齢化が進んでいるとはいえない。

〔附表 4-1、図 4-1〕

その他の指標では、平均持家率について人口減少数の上位 20 メッシュでは 32.8%と全市平均の 53.1%を大きく下回り、人口増加数の上位 20 メッシュでは 57.0%と全市平均を上回っているのが特徴的である。

〔附表 4-1、図 4-2〕

附表 4-1 主要指標の平均値
（人口増加数・減少数の上位 20 メッシュ）

平成12年10月1日

主 要 指 標	人口減少数 上位 20メッシュ	人口増加数 上位 20メッシュ	（参考） 全市平均
人口増加数(H7～12)	-697	927	14
世帯増加数(H7～12)	-177	358	39
性比(女＝100)	97.0	99.8	105.0
1世帯当たり人員	2.40	2.80	2.62
平均年齢	41.0	36.3	40.0
年少人口比率(%)	13.0	19.2	13.9
生産年齢人口比率(%)	69.7	68.2	69.7
老年人口比率(%)	16.4	11.8	15.5
後期老年人口比率(%)	6.1	4.3	6.0
年少人口指数	18.5	28.3	20.2
老年人口指数	24.1	17.6	23.6
従属人口指数	42.6	45.9	43.8
老年化指数	145.4	72.8	137.1
単独世帯比率(%)	32.6	22.2	29.9
核家族世帯比率(%)	59.2	69.4	59.1
夫婦のみの世帯比率(%)	19.3	20.3	18.9
夫婦と子から成る世帯比率(%)	30.1	42.5	33.1
1人当たり延べ面積(m ²)	20.7	29.9	30.3
持家率(%)	32.8	57.0	53.1
共同住宅率(%)	69.3	63.8	49.5
労働力率(%)	63.8	62.8	63.5
就業率(%)	60.0	60.2	60.7
第2次産業就業者率(%)	31.4	29.9	29.7
第3次産業就業者率(%)	68.5	70.1	68.6

注）「人口増加数」「世帯増加数」以外の項目の全市平均は、人口が0のメッシュ及び分母が0のメッシュを除外して算出した数値である。

図 4-1 人口増加数と年少人口比率の散布図

（人口増加数・減少数上位 20 メッシュ）

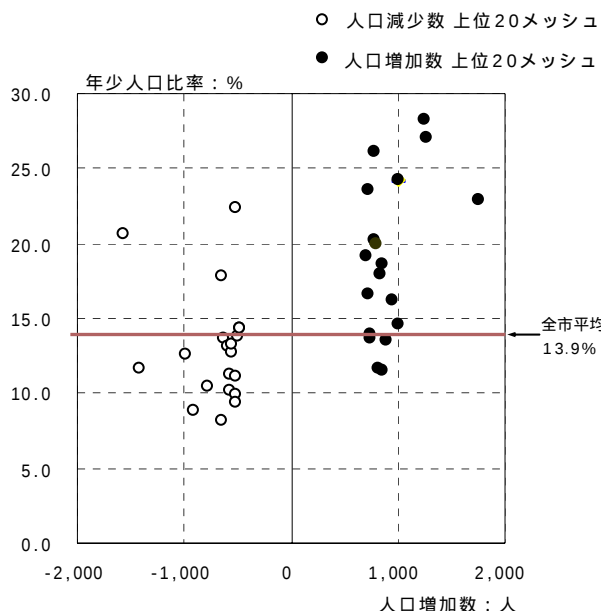
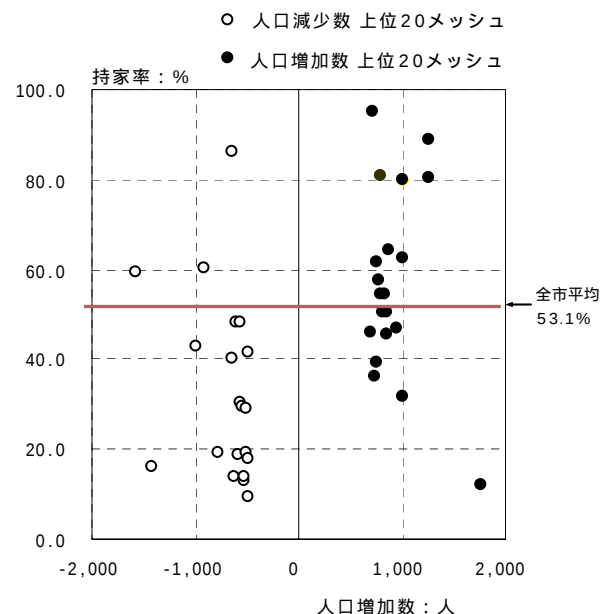


図 4-2 人口増加数と持家率の散布図

（人口増加数・減少数上位 20 メッシュ）



(参考)

参考表1 世界測地系の表示による人口重心の緯度・経度 ～ 名古屋市

各年10月1日

年 次	位 置	北緯(度・分・秒) 東経(度・分・秒)	年 次	位 置	北緯(度・分・秒) 東経(度・分・秒)
昭和50年	昭和区鶴舞三丁目	35 9 6.6 136 55 7.8	平成2年	昭和区鶴舞四丁目17番	35 8 59.6 136 55 30.8
55	昭和区鶴舞四丁目	35 9 5.1 136 55 19.7	7	昭和区御器所三丁目2番	35 8 58.3 136 55 32.4
60	昭和区鶴舞四丁目16番	35 9 2.8 136 55 26.0	12	昭和区紅梅町1丁目	35 8 57.3 136 55 35.9

注) 附表1-1の日本測地系による緯度・経度を、変換プログラム(国土地理院作成)を用いて世界測地系による緯度・経度に変換したものである。

参考表2 世界測地系の表示による区別人口重心の緯度・経度 ～ 区別

平成12年10月1日

区 別	位 置	北緯(度・分・秒) 東経(度・分・秒)	区 別	位 置	北緯(度・分・秒) 東経(度・分・秒)
千 種 区	姫池通1丁目 (覚王山日泰寺東約260m)	35 10 17.8 136 57 26.8	熱 田 区	一番一丁目3番 (熱田生涯学習センター北西約140m)	35 7 40.2 136 53 54.9
東 区	新出来二丁目8番 (徳川美術館南)	35 10 58.5 136 55 56.5	中 川 区	中郷一丁目 (地下鉄高畑駅南西約500m)	35 8 21.2 136 50 55.9
北 区	金田町5丁目 (辻小学校北西約260m)	35 12 28.1 136 55 9.9	港 区	寛政町7丁目 (港福祉会館北)	35 6 19.8 136 51 27.7
西 区	大金町3丁目 (名塚中学校北東約100m)	35 12 16.5 136 53 7.2	南 区	荒浜町5丁目 (レインボーホール北約120m)	35 5 50.4 136 55 24.9
中 村 区	中村本町2丁目 (地下鉄中村公園駅東約480m)	35 10 1.1 136 51 36.4	守 山 区	小幡四丁目12番 (名鉄瀬戸線喜多山駅北西約440m)	35 12 25.4 136 59 0.0
中 区	大須四丁目10番 (地下鉄上前津駅北約170m)	35 9 32.4 136 54 23.4	緑 区	相原郷一丁目 (緑高校南東約510m)	35 4 55.1 136 58 15.1
昭 和 区	広路本町3丁目 (地下鉄川名駅西約570m)	35 8 53.3 136 56 29.1	名 東 区	一社三丁目 (地下鉄上社駅南西約400m)	35 10 13.6 137 0 15.8
瑞 穂 区	膳棚町1丁目 (地下鉄瑞穂運動場駅東約100m)	35 7 32.5 136 56 12.0	天 白 区	池場三丁目 (天白小学校東約130m)	35 7 22.0 136 59 5.3

注) 附表1-4の日本測地系による緯度・経度を、変換プログラム(国土地理院作成)を用いて世界測地系による緯度・経度に変換したものである。